

医薬品検索イーファーマトップ > 3321 カルバゾクロム系製剤の一覧 > アドナ錠30mgの医薬品基本情報 > アドナ錠30mgの添付文書情報

アドナ錠30mg 添付文書情報 商品名

カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水 一般名 和物錠

7.70 薬価

30mg 1錠 規格

区分

製造メーカー ニプロ 販売メーカー

ニプロ

薬効

3. 代謝性医薬品 33. 血液・体液用薬 332. 止血剤

3321. カルバゾクロム系製剤

アドナ錠30mgの用法・用量

カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物として、通常成人1日30~90mgを3回に分割経口投与する。なお、年齢、症状 により適宜増減する。

【用法及び用量に関連する注意】

[1日量剤形換算]

成人:1~3錠。

アドナ錠30mgの効能・効果

- [1] 毛細血管抵抗性の減弱及び毛細血管透過性の亢進によると考えられる出血傾向(例えば紫斑病など)。
- [2] 毛細血管抵抗性の減弱による皮膚出血あるいは粘膜出血及び内膜出血、眼底出血・腎出血・子宮出血。
- [3] 毛細血管抵抗性の減弱による手術中・術後の異常出血。

アドナ錠30mgの副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行 うこと。

2. その他の副作用:

[1] 消化器: (0.1~5%未満) 食欲不振、胃部不快感、(0.1%未満) 悪心、嘔吐。

[2] 過敏症: (頻度不明) 発疹、そう痒。

再評価結果を含む。

アドナ錠30mgの使用上の注意

【合併症・既往歴等のある患者】

1. 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者。

【妊婦】

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

【授乳婦】

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

【小児等】

小児等を対象とした臨床試験は実施していない。

【高齢者】

減量するなど注意すること(一般に生理機能が低下している)。

【臨床検査結果に及ぼす影響】

本剤の代謝物により、尿ウロビリノーゲン試験が陽性になることがある。また、だいだい黄色がかった着色尿があらわれることがある。

【適用上の注意】

1. 薬剤交付時の注意: PTP包装の薬剤はPTPシートから取り出して服用するよう指導すること (PTPシートの誤飲により、硬い鋭角部が食道粘膜へ刺入し、更には穿孔をおこして縦隔洞炎等の重篤な合併症を併発することがある)。

【保管上の注意】

室温保存。



Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.